

明治三十三年(第三種郵便物認可)(毎月四日十四日廿四日三回發行)
五月八日

縣報 第參拾號 明治卅四年二月四日 和歌山縣

縣令

○和歌山縣令第十一號

東京府、神奈川縣、京都府ニ於テ流行性爲口瘡發生ニ付右府縣ヲ發シ若ハ通過シタル牛、羊、山羊、豕并ニ其ノ骨皮乳肉ノ輸入ヲ停止ス
本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十四年一月二十三日

和歌山縣知事 椿 藁 一 耶

○和歌山縣令第十二號

明治三十三年三月法律第四十五號蠶種檢査法施行手續別冊ノ通相定ム

但明治三十一年三月縣令第十八號ハ廢止ス

明治三十四年一月十六日

和歌山縣知事 椿 藁 一 耶

(別冊) 蠶種檢査施行手續

第一條 蠶種檢査法施行規則第一條ノ蠶種製造届書ハ毎年三月十五日迄ニ差出スコトヲ要ス但掃立以前ニ於テ届出ノ事項ニ變更ヲ生シタルトキハ直チニ其旨ヲ届出ツルコトヲ要ス

第二條 蠶種製造者製造所ノ管理ヲ自ラ爲サ、ルトキハ相當ノ代理人ヲ定メ第一號書式ニ

依り雙方連署ノ届書ヲ蠶種製造届書ト共ニ差出スコトヲ要ス

第三條 蠶種製造者原種ノ掃立ヲ了リタルトキハ三日以内ニ第二號書式ニ依リ所轄蠶種檢査所ニ届出ツルコトヲ要ス但數回ニ掃立ツルトキハ其都度届出ツルコトヲ要ス

第四條 製造所ヲ異ニシタル蠶兒繭及ヒ卵ハ之ニ混同スルコトヲ得ス

第五條 原種ノ掃殻ハ蠶種ノ製造ニ供用セサルモノト雖モ收繭後ノ檢査ヲ經ルマテ之ヲ保存スルコトヲ要ス

第六條 蠶種檢査法施行規則第二十條ニ依リ種繭證明書ノ書換ヲ請求セントスルトキハ第三號書式ニ依リ請求書ヲ所轄蠶種檢査所ニ差出スコトヲ要ス

第七條 製種用蠶兒ノ上簇ヲ了リタルトキハ即日所轄蠶種檢査所ニ第四號書式ニ依リ上簇届書ヲ差出スコトヲ要ス但數回ニ上簇ヲ爲シタルトキハ其都度届出ツルコトヲ要ス

第八條 製種用蠶兒ヨリ產生シタル繭ハ收繭後ノ檢査ヲ經ルニアラサレハ他所ニ搬出スルコトヲ得ス

第九條 繭ハ上簇後一化性ニ在リテハ十二日以内ニ化性及ヒ多化性ニ在リテハ十日以内ニ撰別スルコトヲ要ス

第十條 繭ノ撰別ヲ了リタルトキハ直チニ第五號書式ニ依リ收繭届書ヲ作り蠶種檢査員臨檢ノ際ニ之ヲ差出スコトヲ要ス

第十一條 蠶種檢査員ハ收繭後ノ檢査ニ當リ受檢繭ノ内若干ヲ切開ス受檢者ハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第十二條 蠶種検査法施行規則第十九條ニ依リ種繭證明書ノ交付ヲ請求セントスルトキハ其事由ヲ記シタル請求書ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス但シ毀損シタルモノニ在リテハ請求書ニ之ヲ添付スベシ

蠶種検査所ニ於テ更ニ證明書ヲ交付スルトキハ其證明書ニ再下付ノ旨ヲ記載ス

第十三條 不越年蠶種ノ收繭後ノ検査ヲ了リタルトキハ第六號書式ニ依リ臺紙證明請求書

ヲ作り三日以内ニ臺紙及ヒ種繭證明書ヲ添へ之ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第十四條 臺紙ハ縦一尺一寸七分横七寸四分框製一蛾區ハ内徑一寸四分ノ圓環ヲ容ルルニ

足ルヲ標準トス

第十五條 不越年製絲用種ノ臺紙ニハ之ニ産卵セシムヘキ蛾數ヲ其表面ニ記入スルトヲ要ス

第十六條 蠶種ノ製造ヲ了リタルトキハ三日以内ニ第七號書式ニ依リ蠶種製造額届書ヲ所

轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第十七條 不越年原種ノ製造ヲ了リタルトキハ第八號書式ニ依リ不越年原種検査請求書ヲ

作り卵及ヒ母蛾ヲ添へ之ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第十八條 蠶種製造者越年原種母蛾ノ検査ヲ請求セントスルトキハ第九號書式ニ依リ越年

原種検査請求書ヲ作り卵及ヒ母蛾ヲ添へ之ヲ所轄蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第十九條 原種保管中請求ニ依リ預リ證ヲ交付ス

第二十條 蠶種製造者原種検査済ノ告知ヲ受ケタルトキハ蠶種検査所ニ出頭シ蠶種ノ枚數

及ヒ證印ノ有無ヲ取調ヘ検査済蠶種ヲ受取り預リ證ヲ返納スベシ

第二十一條 本縣ニ住所ヲ有セサル蠶種製造者カ本縣ニ於テ蠶種ヲ製造シ産卵後ノ検査ヲ

受ケントスルトキハ製造所ノ所在地名ヲ臺紙ノ裏面ニ記載スルトコトヲ要ス

第二十二條 蠶種検査員蠶種検査法施行規則様式第四號第五號及ヒ第十號ノ印ヲ押捺スル

トキハ同時ニ第一號雛形ノ印ヲ押捺ス

第二十三條 原種製造用ノ臺紙ニハ番號ヲ附シ其蛾區ノ符號ハ數字ヲ用ユルコトヲ要ス

母蛾ハ成ルヘシ二十八區連接ノ紙袋ニ入レ之ニ臺紙ト同一番號并ニ符號活性化期名稱及

ヒ製造人ノ氏名ヲ記載スヘシ但シ臺紙ノ番號ハ一名稱毎ニ新ニ起スコトヲ要ス

第二十四條 母蛾ノ亡失シタル區ニハ第二號雛形缺蛾ノ印ヲ押捺ス蠶種製造者缺蛾又ハ有

毒印ノ區ヲ除去シ無毒印ノ區ヲ以テ填補セントスルトキハ蠶種検査所ニ於テ自ラ之ヲ爲

スコトヲ要ス此場合ニ於テハ蠶種検査所ハ之ニ第三號雛形ノ繼印ヲ押捺ス

第二十五條 蠶種検査法施行規則第十八條ニ依リ製絲用柶検査台格證印ヲ請求セントスル

トキハ第十號書式ニ依リ請求書ヲ作リ蠶種ヲ添ヘ之ヲ蠶種検査所ニ差出スコトヲ要ス

第二十六條 蠶種製造者ヨリ知事ニ差出スヘキ届書ハ蠶種検査所開設以後ハ直接其所轄檢

査所ニ差出スコトヲ要ス

第二十七條 蠶種製造者又ハ其代理人原種捕立後検査終了前ニ外出セントスルトキハ必ス

相當ノ受檢代理人ヲ定メ留シコトヲ要ス

第二十八條 第八條ニ違背シタル者ハ五拾錢以上壹圓九拾五錢以下ノ科料ニ處ス

附 則

第二十九條 蠶種檢査所ノ名稱位置及ヒ所轄區域并ニ開閉期日ハ時々之ヲ告示ス

雛形

第一號

和歌山縣
方六分
蠶種檢査員
何某印
肉色朱

第二號

缺蛾
圓徑二分五厘
肉色黑

第三號

繼印
長徑三分
短徑二分
肉色朱

第一號書式

代理人 屈

郡市町村番地

氏 名

右何郡市何町村何番地蠶種製造所担当代理人ト相定メ候條此段及御届候也

郡市町村番地

本人 氏 名 印

郡市町村番地

代理人 氏 名 印

年 月 日

第二號書式

捕立届

化性	化期	名稱	原種捕立數	全上蟻量	捕立月日	製造所
一化性						
二化性	第一化					
、、、、、	、、、、、					
、、、、、	、、、、、					

右及御届候也

郡市町村番地

年月日

氏

名印

備考

一 二化性第二化及ヒ多化性モ本表ニ準ス
 一 代理人ヨリ届出ツルモノハ何郡市何町村何番地何某代理人ト肩書スルヲ要ス

第三號書式

種滿證明書書換請求書

化性	化期	名稱	種滿量	讓渡種滿量	殘種滿量	讓渡人製造所

右及請求候也

年月日

何検査所所轄

郡市町村番地

讓渡人

氏

名印

郡市町村番地

讓受人

氏

名印

第四號書式

上 簇 届

化性	化期	名稱	届出掃立數	届出掃立量	上簇月日	種滿撰別	製造所

縣報第三十號 明治三十四年二月四日 第三種郵便物認可 八

右及御届候也

年月日

郡市町村番地

氏

名印

備考

一 二化性第二化、多化性モ本式ニ準スベシ
 一 代理人ヨリ届出ツルモノハ何郡市何町村何番地何某代理ト肩書スルヲ要ス

第五號書式

收 滿 届

調査事項	化性名稱	一化性何々	、、、、、、、、、、、	、、、、、、、、、、、	、、、、、、、、、、、
掃立蛾數					
掃立蟻量					
收滿総柵量					

蟻量一匁 = 付收繭柵量	種繭撰別柵量	製絲用繭柵量	同切繭柵量	繭層片薄、薄及不正形繭柵量	原種用製造豫算蛾數	製絲用種製造豫算枝數	全上一枚 = 付產卵豫定蛾數	發蛾豫定月日

縣報第三十號 明治三十四年二月四日 第三種郵便物認可

縣報第三十號 明治三十四年二月四日 第三種郵便物認可 十

右及御届候也

年月日

二化以上ハ本表ニ依リ別ニ調製スベシ

第六號書式

不越年種裏紙證印請求書

化性化期名稱	種繭證明書	蠶種製造豫算枚數
備號種繭量	原種製絲用種	發蛾豫定月日
	何蛾付何枚	
	、、、、	

右請求候也

年月日

郡市町村番地

氏

名印

郡市町村番地

氏

名印

第七號書式

蠶種製造額届

化性化	期名稱	出殻繭量	産卵月日	蠶種製造額	殘余枚數
				原種製絲用種原種製絲用種	

右及御届候也

年月日

越年種ハ最下ノ一欄ヲ要セズ

郡市町村番地

氏名印

第八號書式

不越年原種検査請求書

化性化	期名稱	原種枚數	産卵蛾數	産卵月日	孵化豫定月日

右請求候也

年月日

郡市町村番地

氏名印

第九號書式

越年原種母蛾検査請求書

化性化期名稱枚

數蛾數

右請求候也

年月日

郡市町村番地

氏名印

第十號書式

原種用變更請求書

化性化期名稱

原種用製造總數
枚數一蛾數

製絲用種ニ變更員數
枚數一蛾數

殘原種用員數
枚數一蛾數

右變更致度候ニ付證印相成度候也

郡市町村番地

年月日

氏名印

○告示

○和歌山縣告示第十三號

奈良縣下宇陀郡神戸村大字本郷大森喜平飼牛一頭炭疽ニ罹リ本月九日斃死セシ旨全縣ヨリ通知アリタリ

明治三十四年一月二十二日

和歌山縣知事 椿 兼 一 郎

○和歌山縣告示第十四號

今般香川縣ニ於テ別記之通り勞務者取締規則ヲ制定發布ノ旨通知アリタリ

明治三十四年一月廿四日

和歌山縣知事 椿 兼 一 郎

香川縣令第百五號 明治三十三年十二月廿七日

勞務者募集取締規則左ノ通り相定メ明治三十四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

勞務者募集取締規則

第一條 職工徒弟其ノ他勞務ニ服セシムル爲婦女及未成年者ヲ募集セムトスル者ハ左ノ事項ヲ具シ當廳ニ届出テ認可ヲ受クヘシ但シ本縣内ニ於テ雇使スルモノハ此ノ限ニアラス

一 勞務者ノ募集ヲ要スル事業ノ種類

二 募集スル勞務者ノ人員及男女年齡別

三 募集スル區域及期限

四 應募者ト契約スヘキ條件ノ概要

五 他人ヲシテ募集行爲ヲ代理セシムル者ハ其ノ代理人ノ族籍住所氏名年齡

第二條 募集行爲ヲ代理セシムル者ハ應募者ニ對シ雇入ノ取極メヲ爲シ得ル權能ヲ委任シタル者ニ限ルヘシ

第三條 募集従事者ハ第一條ニ依ル認可ノ指令書ヲ携帯スヘシ但シ代理人數名アル場合ハ指令書ノ寫ニ募集届出人ノ署名調印シタルモノヲ以テ代用スルコトヲ得

第四條 募集ニ關シ周旋人ヲ使用スルトキハ雇入口入衆ノ許可ヲ受ケタル者ニ限ルヘシ

第五條 募集従事者ハ應募者ニ對シ不實ノ掛合ヲ爲シ其他虛偽ノ手段ヲ以テ募集スヘカラズ

第六條 左ニ記載スル者ハ之ヲ募集スルコトヲ得ス

一 未成年者ニシテ親權者又ハ後見人ノ許諾ヲ得サル者

二 有夫ノ婦ニシテ夫ノ許諾ヲ得サル者

三 他人ト契約シタル勞務者ニシテ未タ其ノ解約ヲ爲サル者

四被監視人ニシテ所轄警察官署ノ許可ヲ得サル者

第七條 募集従事者ハ應募者ノ住所氏名ヲ出發前所轄警察官署ニ届出スヘシ

第八條 第四條第五條第六條ノ規定ハ成年ノ男子及本縣内ニ於テ雇使スル勞務者ノ募集ニ

モ亦之ヲ適用ス

第九條 募集従事者第五條第六條ノ規定ニ違反スルノ行爲アルトキハ募集ノ認可ヲ取消シ

若ハ其募集行爲ヲ差止ムルコトアルヘシ

第十條 第一條及第三條乃至第七條ノ規定ニ違背シテ勞務者募集ノ行爲ヲ爲シタル者ハ各

十日以下ノ拘留又ハ罰圓九拾五錢以下ノ科料ニ處ス

附 則

第十一條 本則施行前明治三十年香川縣令第八十五號ニ依リ認可ヲ受ケタル者ハ本則ノ規

定ニ從ヒ其ノ効チ有ス

第十二條 明治三十年香川縣令第八十五號ハ本則施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

○和歌山縣告示第十五號

兵庫縣養父郡八鹿村ノ内下網場村ニ於テ本月十一日牛壹頭氣腫疽ニ罹リ十二日斃死セシ旨

今縣ヨリ通知アリタリ

明治三十四年一月廿四日

和歌山縣知事

椿

兼 一 郎

○和歌山縣告示第十六號

徳島縣ニ於テ牛疫豫防ノ爲メ左記ノ通り縣令發布ノ旨通知アリタリ

明治三十四年一月廿四日

和歌山縣知事 椿 葉 一 郎

德島縣令第二號

長崎縣ニ於テ牛疫發生蔓延ノ兆アルニ付同地方ヲ發シ又ハ同地方ヲ經タル牛羊豚及其生肉
生乳生皮生骨ヲ本縣下ニ輸入スルコトヲ停止ス

本令ハ發布ノ日ヨリ施行ス

明治三十四年一月十八日

德島縣知事 小 倉 久

○和歌山縣告示第十七號

當縣下海草郡難賀村大字宇須所屬左記ノ道路自今公用ヲ廢止ス

和歌山縣知事 椿 葉 一 郎

明治三十四年一月廿九日

雜賀村大字宇須字西ノ坪三百七拾四番地續

一道路拾壹坪四合

全村大字全字全三百七拾五番地續

一道路拾六坪貳合

全村大字全字全三百七拾九番地續

一道路四拾四坪七合六夕

全村大字全字三百八拾番地續

一道路拾九坪九合七夕二才五

全村大字全字全三百八拾壹番地續

一道路拾七坪六合

全村大字全字全三百八拾貳番地續

一道路貳拾貳坪

○和歌山縣告示第十八號

明治三十三年十二月一日告示第二百十五號中西牟婁郡田邊町東牟婁郡三輪崎村日高郡御坊町ノ二十一字ハ明治三十四年一月三十一日限り削除ス

明治三十四年一月廿九日

和歌山縣知事

椿

兼一 郎

和歌山縣告示第十八號參照

明治三十三年十二月告示第二百十五號ハ船舶檢疫施行ノ件

○和歌山縣告示第十九號

當縣郡賀郡粉河町ニ縣立第三中學校ヲ設置シ明治三十四年四月一日ヨリ開校ス

明治三十四年一月三十一日

和歌山縣知事

椿

兼一 郎

○和歌山縣告示第二十號

當縣東牟婁郡新宮町ニ縣立第二中學校新宮分校ヲ設置シ明治三十四年四月一日ヨリ開校ス

明治三十四年一月三十一日

和歌山縣知事

椿

兼一 郎

○訓 令

○和歌山縣訓令甲第七號

郡	署	同	市	町
役	分	役	役	役
所	署	署	署	場

明治三十三年六月本縣訓令甲第七十四號海軍召集事務細則中左ノ通改正ス

明治三十四年一月廿二日

和歌山縣知事 椿 兼 一 郎

第一條 充員召集及演習召集ノ爲平素備置クヘキ書類物件ハ概テ附録第一號甲ノ如シ

附録第一號乙ニ依リ召集計畫書ヲ作り之ニ計畫シタル事項ヲ記シ召集實施ニ方リ其ノ景

況及參考トナルヘキ事項ノ要領ヲ記スヘシ

第十四條 本籍地ノ郡市役所ニ於テハ豫備役候補役下士卒ヨリ他鎮守府管轄地ニ應召届テ

受理シタルトギハ現ニ兵籍ヲ有スル鎮守府兵曹官ニ其ノ届書ヲ轉送スルト同時ニ其ノ者

ノ氏名等ヲ召集名簿ヨリ削除シ其旨ヲ記事欄ニ記入スヘシ

第二十六條 市町村長ハ條例第二十條ニ依リ海軍々用旅舎ヲ選定シ其ノ町村番地屋號氏符

間數疊數及宿泊料等ヲ詳記シ町村長ハ郡長ニ郡市長ハ當廳ニ報告スヘシ其ノ異動アルト

キ亦同シ

(附録第一號ノ甲)

郡役所市役所ノ部

種 別	記 事
本細則第八條 召集書類格納函	
同 第一條目 錄 書	
細則様式第十軍 事 警 報	記載例ヲ添付シ置クヘシ 本細則第四條第五條參看
本細則第七條 海軍々用旅舍名簿	町村番地家號氏名間數疊數及宿泊料等ヲ詳記 スヘシ
召集事務検査官姓名簿	検査官ノ來臨シタル年月日姓名ヲ記シ且捺印 シ得ヘキ様調製スヘシ
本細則附録第一號 召 集 計 書 書	
細則第十四條 被召集員到着豫定表	別冊トシテ表紙ヲ付スヘシ
同到着日數調査表	同

	召集台下達時間調査表	同
細則様式 第四	海軍後備役下士卒召集名簿	本細則附録第五號參看
同	同	同
本細則附録第六號	補 助 簿	
同 第四號	充 員 召 集 令	電報ヲ以テ發スヘキ分ニハ頼信紙ニ記載例ヲ添付スヘシ(市ハ除ク)
細則第三條	同 返 電 書	記載例ヲ添付スヘシ
本細則附録第四號	演 習 召 集 令	電信ヲ以テ發スヘキ分ニハ頼信紙ニ記載例ヲ添付スヘシ
細則第三條	同 返 電 書	記載例ヲ添付スヘシ
番 號 錄		發送收受ノ年月日番號摘要ヲ記入シ得ヘキ様欄ヲ設クヘシ、充員ト演習トニ分ツヘシ

		使丁呼出狀	
同様式第三ノ二	充員召集令狀	到着日ノ計算方法書ヲ添付スヘシ 本細則第十七條參看	
同 第三ノ四	演習召集令狀	同	
同 第三ノ三	旅費証票	金高ヲ記入スヘシ	
本細則附録第七號	注意書	令狀ノ付箋トナスヘシ	
細則様式第一封	筒	宛名及差出所ヲ記載シ置クヘシ	
	令狀送付狀	年月日等ノ數字ノミヲ記入セハ直ニ發送シ得ル様ナスヘシ	
規程第六様式	召集旅費領收證書	市ハ除ク	
條例第二十六條	召集令狀ヲ交付シタル者及交付シ得サル者ノ人名通知書	交付ノ濟否事由及年月日ヲ記入セハ直ニ發送シ得ル様ナスヘシ	

縣報第三十號 明治三十四年二月四日 第三種郵便物認可

本細則第二條	證 明 書	記帳例ヲ添付スヘシ
同 第三條	吏員退廳後通報スヘキ手續	吏員呼出狀(木札ヲ可トス)ヲ添付スヘシ
	召集事務要書綴	條例細則支出規程等ヲ一纏ニ綴リ置クヘシ
	召集諸費書類	召集旅費概算表、召集諸費概算表、旅費支給場ノ告示、旅費支給區分表、電報送付符號、支給場心得、稅務署ニ旅費配付金高通知書等ヲ綴リ置クヘシ
同 第五條	軍事警報揭示場用提灯	
	使丁用提灯	
	使丁用草袋若クハ箱	
	使丁心得	木札又ハ厚紙ニ記載スヘシ

使丁用蠟燭マツナ

警察署及分署ノ部

種

別

記

事

本細則第八條 召集書類格納函

同 第一條目 錄 書

細則様式第十軍 事 警 報

本細則第七條 海軍々用旅舎名簿

召集事務検査官姓名簿

本細則附錄第一號 召 集 計 畫 書

記或例ヲ添付シ置クヘシ
本細則第四條第五條參看

縣廳ノ通知ニ依リ町村番地家號氏名間數疊敷
及宿泊料等ヲ詳記スヘシ

検査官ノ家臨シタル年月日姓名ヲ記シ且捺印
シ得ヘキ證調製スヘシ

細則樣式 第四	海軍後備役卒召集名簿	海軍後備役下士卒召集名簿 郡市役所ニ同
同	梅軍後備役卒召集名簿	
本細則附錄 第四號	充員召集令	電報ヲ以テ發スヘキ分ニハ賴信紙ニ記載例ヲ添付スヘシ
細則 第三條 同	返電書	記載例ヲ添付スヘシ
本細則附錄 第四號	演習召集令	電報ヲ以テ發スヘキ分ニハ賴信紙ニ記載例ヲ添付スヘシ
細則 第三條 同	返電書	記載例ヲ添付スヘシ
番號錄	使丁呼出狀	發送收受ノ年月日番號摘要ヲ記入シ得ヘキ様欄ヲ設クヘシ充員ト演習トヲ分ツヘシ
細則樣式 第一封筒		宛名及差出所ニ記載シ置クヘシ

本細則第二條	証 明 書	記載例ヲ添付スヘシ
同 第三條	吏員退廳後通報スヘキ手續	吏員呼出狀(木札ヲ可トス)ヲ添付スヘシ
同 第五條	召集事務要書綴	條例細則等ヲ一纏ニ綴リ置クヘシ
同 第五條	軍事警報揭示場用提灯	
	使 丁 用 提 灯	
	使 丁 用 草 袋 若 シ ハ 箱	
	使 丁 心 得	木札又ハ厚紙ニ記載スヘシ
	使 丁 用 蠟 燭 マ ッ ナ	

町村役場ノ部

種	別	記	事
本細則第八條	召集書類格納函		
同 第一條	目錄書		
細則樣式第十軍	事 警 報	記載例ヲ添付シ費シヘシ 本細則第四條第五條參看	
本細則第七條	海軍々用旅舍名簿	町村番地家号氏名間數疊數及宿泊料等ヲ詳記 スヘシ	
同	召集事務檢査官姓名簿	檢査官ノ來臨シタル年月日姓名ヲ記シ且捺印 シ得ヘキ捺調製スヘシ	
同	附錄第一號 召集計畫書		
細則樣式第四	海軍豫備役下士卒召集名簿	郡役所ノ分ニ準シ調製スヘシ	
同	海軍後備役卒召集名簿	同	

本細則附録第六號	補助簿	同
細則第三條	充員召集令返電書	記載例ヲ添付スヘシ
同	演習召集令返電書	同
	番號錄	郡役所ノモノニ準ス
	使丁呼出所	
同様式第一封	筒	
	召集令狀ヲ交付シタル者及交付シ得サル人名ヲ郡長ニ報告書	郡役所ノモノニ準ス
本細則第二條	證明書	記載例ヲ添付スヘシ
同	第三條 吏員退廳後通報スヘキ手續	吏員呼出狀(木札ヲ可トス)ヲ添付スヘシ

召集事務要書綴

條例細則等ナ一纏ニ綴リ置クヘシ

同

第五條

軍事警報揭示場用提灯

使丁用提灯

使丁用草袋若シハ箱

使丁心得

木札又ハ厚紙ニ記載スヘシ

使丁用蠟燭マツナ印肉筆

(附録第一號ノ乙)

郡市役所

海軍充員
演習召集計畫書

第一充員召集

第一條 海軍召集ノ爲準備セル書類物件ハ別冊海軍召集準備目錄ノ如シ

第二條 使丁受負契約書(若クハ使丁人名書但シ契約書ニハ用中ノ節ハ義)使丁受持及配達

順序方法書、地圖地圖ハ被召集員及使丁ノ取ヘキハ此計畫書ノ末尾ニ編綴ス

第三條 召集事務員氏名(分担ヲ定タルトモ)別紙ノ如シ

第四條 受付係又ハ當直員ハ縣知事ヨリ召集令ヲ受ケタルトキハ左ノ取扱ヲナスヘシ

一 召集令欄外ニ其ノ接受ノ日時ヲ記入捺印スヘシ但シ書面ナラハ受領ノ月日時刻ヲ封筒

ニ記入シ且自己ノ氏名ヲ記シ捺印ノ上其ノ封筒ヲ使丁ニ返付スヘシ

二 執務時間内ニアリテハ直ニ其ノ召集令ヲ兵事係ニ交付シ其ノ旨ヲ郡(市)長及科長ニ報

申ス

三 執務時間外ニアリテハ第一若ニ豫定ノ飛檄ヲ科長及兵事係員ニ發送シ次ニ郡(市)長ニ

報申シ而シテ科長又ハ兵事係員參廳次第召集令ヲ交付スヘシ

四 夜間ニアリテハ事務執行上差支ナカラシム爲兵事係室内ニ點燈シ置クヘシ

第五條 兵事係召集令ヲ受ケタルトキハ左ノ取扱ヲナスヘシ

一 召集令接受ノ日時ヲ其ノ欄外ニ記入捺印シ該日時ヲ景況書ニ記載スヘシ

二 使丁契約書(使丁人名書)中必要ノ使丁ヲ召喚スヘシ

三 豫定ノ召集令ニ必要ノ記入ヲナシ電信又ハ使丁ヲ以テ發送スヘシ(市ハ除ク)

四 海軍召集條例施行細則第三條ノ返電ヲナス爲豫定ノ返電書ニ必要ノ記入ヲナシ之レヲ

發送シ其ノ日時ヲ景況書ニ記載スヘシ(電報召集令ノ場合)

五軍事警報ニ必要ノ記入ヲナシ夜間ニハ其ノ文字ヲ縮ムニ支障ナカラシムル爲其ノ側ニ

點燈ノ上掲出シ該日時ヲ並況書ニ記載スヘシ

六召集令ニ依リ召集ニ應スヘキ者ヲ調査シ之レニ對スル召集令狀及封筒ニ必要ノ記入ヲ

ナシ發送スヘシ

第六條 召集令ヲ書面ニテ發スヘキモノト電信ニテ發スヘキモノトヲ區別スル左ノ如シ(市

ハ除ク)

(左記ハ町村名ヲ記ス)

第七條 兵事係ニ於テハ召集令等ヲ使丁ニ交付ノ節ハ左ノ件々ヲ命令シ使丁用提灯、草袋

(箱)使丁心得、蠟燭、マツヲヲ携帶セシムヘシ

一此ノ使丁ノ速度ハ一時間一里半以上トス

二書面ハ草袋(箱)ニ入レ遺失セサル様注意スヘシ

三所命ノ役場ニ到着スルトキハ書面封筒上ニ其ノ受領時刻ノ記入及受領ノ印ヲ受ケ持歸

ルヘシ

四途中傷痍疾病ニ罹リ所命ノ地ニ到着スルコト不能ト自覺シタルトキハ最寄警察官署若

クハ町村役場ニ其ノ旨ヲ告ケ其ノ代理人ノ選定ヲ請フヘシ

第八條 兵事係ハ使丁歸着シタルトキハ其ノ日時ヲ並況書ニ記載スヘシ

第九條 兵事係ハ召集令狀ヲ交付シタル者ノ人名並事故アリテ之ヲ交付シ得サル者ノ人名

事由ヲ憲兵警察官吏ニ通知スヘシ

第十條 受付係又ハ宿直員ハ鎮守府經理部長ヨリ召集諸員仕抽命令ノ電報ヲ受ケタルトキ

ハ其ノ欄外ニ接受日時ヲ記入捺印シ直ニ之ヲ兵事係ニ發送スヘシ(市ハ除ク)

第十一條 兵事係ハ召集實施ニ當リ其ノ景況及參考トナルヘキ事項ノ要領ヲ景況書ニ記載スヘシ

第十二條 召集旅費ノ支給者ハ現金ヲ受領シ所要ノ支拂チナスヘシ其ノ下士卒ニ召集旅費ヲ支給スルトキハ海軍召集旅費領收証書氏名ノ下ニ捺印セシムヘシ若シ印章ヲ携帯セサル者アルトキハ拇印セシムルモ妨ナシ

領收証書ニ記載シタル者ニシテ召集セラレス若クハ召集ニ應セサル等ノ爲旅費ヲ支給セサル者アルトキハ其ノ氏名ニ朱ノ二線ヲ畫シ消印スヘシ(市ハ除ク)

第十三條 其他必要ノ事項ヲ記ス

第二 演習召集

第一條 演習召集會ハ被召集員ナキ町村役場ニハ之ヲ發セス(市ハ除ク)

第二條 演習召集ニ關シテハ充員召集ノ部第五條第五號第十條ヲ除クノ外之ヲ適用シ

第三條 其ノ他必要ノ事項ヲ記ス

充員召集景況書(別紙ニ記スヘシ)

一何々

一、一、一、一、

演習召集景況書(別紙ニ記スヘシ)

警 察 署 分 署

梅軍 充員 召集 計畫書

第一 充員 召集

第一條 召集ノ爲準備セル書類物件ハ別冊梅軍召集準備目錄ノ如シ

第二條 使丁受負契約書(使丁人名書但シ契約書ニハ田中ノ節ハ錢笠若クハ合羽ヲ持參ス
ヘキ旨ヲ受負ハシムヘシ)、使丁經路方面區分圖書、警部巡查派遣部署表ハ此計畫書ノ末

尾ニ編綴ス

第三條 署内召集事務員氏名(分擔ヲ定メタルト)別紙ノ如シ
キハ其ノ分擔トモ)

第四條 巡查駐在所派出所梅軍召集事務取扱手續別紙ノ如シ

(此手續書ハ駐在所派出所ヘ送付シ置ヘシ)

第五條 縣知事ヨリ召集令ヲ受ケタルトキハ左ノ取扱ヲナスヘシ

一 召集令欄外ニ其ノ接受ノ日時ヲ記入捺印スヘシ

二 封筒ニハ受領月日時刻ヲ記入シ捺印ノ上(代理者ナラハ自己)使丁ニ返付シ其ノ日時ヲ

景況書ニ記載スヘシ(書面召集令ノトキ)

三 梅軍召集條例施行細則第三條ノ返電ヲナス爲豫定ノ返電書ニ必要ノ記入ヲナシ之レヲ

發送シ其ノ日時ヲ景況書ニ記載スヘシ(電信召集令ノトキ)

四 使丁約書(使丁人名書)中必要ノ使丁ヲ召喚スヘシ

五 豫定ノ召集令ニ必要ノ記入ヲナシ電信又ハ使丁ヲ以テ發送スヘシ

六 軍事警報ニ必要ノ記入ヲナシ夜間ニハ其文字ヲ讀ムニ支障ナカラシムル爲其ノ側ニ點燈ノ上掲出シ該日時ヲ景況書ニ記載スヘシ

第六條 召集令ヲ書面ニテ發送スヘキモノト電信ニテ發送スヘキモノトヲ區別スル左ノ如シ

(左記ハ駐在所及派出所名ヲ記ス)

第七條 召集令ヲ使丁ニ交付ノ節ハ左ノ件々ヲ命令シ使丁用提灯、革袋(箱)、使丁心得、蠟燭、マツナヲ携帯セシムヘシ

一 此使丁ノ速度ハ一時間一里半以上トス

二 書面ハ革袋(箱)ニ入レ遺失セサル様注意スヘシ

三 所命ノ役所ニ到着スルトキハ書面封筒上ニ其ノ受領月日時刻ノ記入及受領ノ印ヲ受ケ持歸ルヘシ

四 途中馬疲疾病ニ罹リ所命ノ地ニ到着スルコト能ハスト自覺シタルトキハ最寄警察官署

若クハ町村役場ニ其ノ旨ヲ告ケ其ノ代理人ノ選定ヲ請フヘシ

第八條 使丁歸着シタルトキハ其ノ日時ヲ景況書ニ記載スヘシ

第九條 條例第二十六條第三項ニ依リ召集令狀ヲ交付シタル者ノ人名並事故アリテ之ヲ交付シ得サル者ノ人名事由ノ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ被召集人ヲシテ所命ノ期日ニ召集

ニ應セシムルノ所置ヲナスヘシ

第十條 警部巡查ヲ派遣シテ左ノ行務ヲナスヘシ

一 船舶所有主ノ家若シハ會社等ニ到リ港内船舶乘組員中ニ被召集人ノ有無ヲ質シ其ノ發
足ヲ促スヘシ

二 豫定ノ海軍々用旅舎ニ到リ制規ノ標旗標燈ヲ掲ケシムヘシ

三 海兵團ニ到ル沿道ニ於ル渡船場、停車場、波止場等ニ出張シ旅行ノ便宜ヲ與フヘシ

四 旅費支給ノ場所ニ出張シ吏員ヲ補助シテ混雜ヲ制スヘシ但シ其ノ場所ハ左ノ如シ

某郡役所(役場)

第十一條 召集終リタルトキハ其ノ雜費ヲ調査シ之ヲ海軍召集諸費出納官吏タル縣屬ニ請
求スヘシ

第十二條 其ノ他必要ノ事項ヲ記ス

第二 演習召集

第一條 演習召集令ハ被召集員ナキ巡查駐在所派出所ニハ之ヲ發セス

第二條 演習召集ニ關シテハ充員召集ノ部第五條第六條第十條第一號第三號及第十一條ヲ
除クノ外之ヲ適用ス

充員召集景況書(別紙ニ記スヘシ)

一 何々

一、一、一、一、

演習召集景況書(別紙ニ記スヘシ)

一、一、一、一、

巡查駐在所派出所海軍召集事務取扱手續

第一條 警察署長(分署長)ヨリ海軍召集令ヲ受ケタルトキハ左ノ取扱ヲナスヘシ

一 召集令欄外ニ其ノ接受ノ日時ヲ記入捺印スヘシ

二 封筒ニハ受領月日時刻ヲ記入シ捺印ノ上使丁ニ返付ス(書面召集令ノトキ)

三 海軍召集條例施行細則第三條ノ返電ヲナス爲豫定ノ返電書ニ必要ノ記入ヲナシ之レヲ發送スヘシ(電報召集令ノトキ)

四 軍事警報ニ必要ノ記入ヲナシ夜間ニハ其ノ文字ヲ讀ムニ支障ナカラシムル爲其ノ側ニ

點燈スヘシ(充員召集ノトキニ限ル)

第二條 條例第二十六條第三項ニ依リ召集令狀ヲ交付シタル者ノ人名並事故アリテ之ヲ交付シ得サル者ノ人名事由ノ通知ヲ受ケタルトキハ其ノ被召集人ヲシテ所命ノ期日ニ召集

ニ應ゼシムルノ處置ヲナスヘシ

第三條 被召集員召集地ニ到ルノ途中ニ於テ己ムヲ得サル事故ノ爲到着ヲ遅延スル場合ニ

在テ(高熱疾病外)證明ヲ請フ者アルトキハ本縣海軍召集事務細則ノ規定ニ依リ別ニ備

置ケル證明書中ニ其ノ事故ヲ記入ノ上之ヲ與フヘシ

第四條 其ノ他必要ノ事項ヲ記ス

町 村 役 場

海軍 充員
演習 召集計畫書

第一 充員召集

第一條 召集ノ爲準備セル書類物件ハ別冊海軍召集準備目錄ノ如シ

第二條 使丁人名書(但シ契約書ニハ雨中ノ節ハ簽笠若シハ合羽ヲ持參スヘキ旨ヲ請負ハシムヘシ)、使丁經路方面高分、在郷軍人住所位置圖、在郷軍人ノ所在地ヲ明瞭ナラシムル爲圖上ニ其ノ位置ヲ明記シ一目判然

シムルモ、ハ此計畫書ノ末尾ニ編綴ス
別紙ノ如シ

第三條 召集事務員氏名(分担ヲ定メタルトモ)郡長ヨリ召集令又ハ令狀ヲ受ケタルトキハ左ノ取扱ヲナスヘシ

一 召集令欄外ニ其ノ接受ノ日時ヲ記入捺印スヘシ
二 召集令ノ封筒ニハ受領月日時刻ヲ記入シ捺印ノ上(代理者ナラハ自己)使丁ニ返付シ其ノ日時ヲ景況書ニ記載スヘシ

三 海軍召集條例施行細則第三條ノ返電ヲナス爲豫定ノ返電書ニ必要ノ記入ヲナシ之レヲ發送シ其ノ日時ヲ景況書ニ記載スヘシ(電報召集令ノトキ)

四 使丁人名書中必要ノ使丁ヲ召喚シ召集令狀ヲ被召集人ニ交付スヘシ
五 軍事警報ニ必要ノ記入ヲナシ夜間ニハ其ノ文字ヲ讀ムニ支障ナカラシムル爲其ノ側ニ

點燈ノ上掲出シ該日時ヲ景況書ニ記載スヘシ

第五條 召集令狀ヲ使丁ニ交付ノ節ハ左ノ件々ヲ命令シ使丁用提灯、草袋(箱)、使丁心得、蠟燭、マツチ、印肉、筆ヲ携帶セシムヘシ

一世使丁ノ速度ハ一時間一里半以上トス
二 令狀ハ草袋(箱)ニ入レ遺失セサル様注意スヘシ

三分狀封筒上ニ其ノ受領月日時刻ノ記入及受領ノ印ヲ受ケ革袋(箱)ニ入レ持歸ルヘシ

第六條 使丁歸着シタルトキハ其ノ日時ヲ景況書ニ記載シ召集令狀ヲ交付シタル者ノ人名

並事故アリテ之ヲ交付シ得サル者ノ人名事由ヲ豫定ノ報告書ニ記入シ郡長ニ報告スヘシ

第七條 被召集員召集地ニ到ルノ途中ニ於テ已ムヲ得サル事故ノ爲到着ヲ遅延スル場合ニ

在テ(傷疾疾病外)證明ヲ請フ者アルトキハ本縣海軍召集事務細則ノ規定ニ依リ別ニ備

置ケル證明書中ニ其ノ事故ヲ記入ノ上之ヲ與フヘシ

第八條 召集終リタルトキハ其ノ雜費ヲ調査シ之ヲ郡長ニ請求スヘシ

第九條 其ノ他必要ノ事項ヲ記ス

第二 演習召集

第一條 演習召集ニ關シニハ充員召集ノ部第四條第五號第八條ヲ除クノ外之ヲ適用ス

第二條 其ノ他必要ノ事項ヲ記ス

充員召集景況書(別紙ニ記スヘシ)

一何々

一、、、、、

演習召集景況書(別紙ニ記スヘシ)

一、、、、、

○和歌山縣訓令甲第八號

郡 役 所
(梅草郡
ヲ除ク)

黨種検査所

黨種検査所區務規程別冊ノ通相定メ明治三十一年訓令第六十七號全第七十二號ハ廢止ス

但別冊ハ別ニ之ヲ頒ツ

明治三十四年一月廿六日

和歌山縣知事

椿

兼一 郎

○和歌山縣訓令甲第九號

内務部
郡役所

明治二十六年六月六訓令第二百十號市町村巡視規程ニ據ル巡視復命書式別紙之通定ム

但明治三十二年八月八訓令甲第二十二號ハ廢止ス

明治三十四年一月廿六日

和歌山縣知事

椿

兼一 郎

何郡何町(村)巡視成績表

巡視月日時間

巡視當日出勤ノ吏員

事務分課		町村役場	概評	成績	視察
助役事務分掌事項	官吏執務ノ實況	分課及吏員ノ配置	處務規程ノ適否及實行如何		<p>本欄ニハ視察成績ニ依リ其ノ町村事務ノ整否ヲ概評シ將來監督上特ニ注意ヲ要ス ト認ムル事項又ハ其町村ノ利害ヲ得失ニ關シ見聞スル所ノ事項及之レニ對スル意見アルモノハ其ノ意見等ヲ簡明ニ記載スヘシ</p>
自治事務					

縣報第三十號 明治三十四年二月四日 第三種郵便物認可

縣報第三十號 明治三十四年二月四日 第三種郵便物認可

四十

對スル接 ノ部民ニ	町村吏員	績			町村ノ事	ノ体裁	及執務	
		事務處理ノ迅速	事務處理ノ件數	役場印及職印ノ管守			出勤簿ノ整否	區長役帶及取扱事務ノ概要
部民ノ應接町村長自 カラ之ヲ爲スヤ	文書受付ノ手續							

町村會							選
町村會書記ノ人員							其他部民ニ對スル接
町村會開議ノ回数及 日數							選ノ情況
議事錄ノ整否							
會議細則ノ設定							
議員定員及欠員							
議事ノ体裁							
議員中黨派の軌轍ノ 有無							

縣報第三十號
 明治三十四年二月四日
 第三種郵便物認可
 四十一

財産管理	營造物及		整				決算ノ	
	基本財産ノ種類及員數	基本財産ノ維持及蓄積ノ方法	基本財産原簿ノ整否	區又ハ組合ニ属スル豫算決算ノ整否	縣稅町村稅賦課細目議決ノ適否	不均一及一部賦課議決及執行ノ適否	豫算外又ハ豫算不足ハ町村會ノ認定ヲ經アルヤ否	町村會否決ノ費目收入役ニ通知ノ有無
營造物及財産ノ種類								

實 則 施 行 ノ 規 則 及 規 定 ノ 實 況	條 例 及 規 定 ノ 實 況	文 書 保 存 規 定 ノ 適 否	簿 書 編 輯 ノ 整 否			ノ 適 否	發 濟 物 及 財 產 ノ 管 理
			諸 簿 冊 保 管 ノ 整 否	文 書 編 輯 ノ 整 否	諸 規 則 編 纂 ノ 整 否		
						全 上 處 分 上 町 村 會 ニ 委 任 セ ル ヤ 又 ハ 區 會 區 總 會 ノ 設 ケ ア ル ヤ	

出納ノ正	否及現金	ノ保管	(區又ハ 組合ノ出 納モ亦同 シ)	町村	事業	以上ノ外	參考トナ
會計帳簿ノ整否	收支命令ト出納ノ適否	證憑書類ノ整否	出納例月及臨時検査施行ノ有無	現金在高及保管ノ方法	事業ノ種類及適否	全上其ノ成績	

縣報第三十號 明治三十四年二月四日 第三種郵便物認可 四十五

ルベキ事

項

○和歌山縣訓令甲第十號

郡 役 所

明治二十六年六月訓令第二百十號市町村巡視規程第二條ニ依リ町村役場ノ視察ヲ行フタル件

ハ歸廳後五日以内ニ巡視町村名及各町村視察事項ノ要領ヲ記シ報告スヘシ

明治三十四年一月廿六日

和歌山縣知事 椿 泰 一 郎

明治三十三年(第三種郵便物認可)(毎月四日十四日廿四日三回發行)

五月八日

明治三十三年(第三種郵便物認可)